

2023 年度
橋渡し研究プログラム
公募要領

2022 年 9 月作成
岡山大学拠点



岡山大学
OKAYAMA UNIVERSITY

目次

1. 橋渡し研究プログラムについて.....	3
2. 岡山大学拠点の特徴・支援内容.....	3
3. 募集区分・条件等.....	3
4. 応募資格.....	4
5. 応募方法.....	4
6. 応募期間.....	5
7. 審査・情報管理について.....	5
8. 採択後の契約について.....	5
9. 採択後の支援について.....	6
10. 申請から採択までのスケジュールについて.....	6
11. 拠点担当窓口・問い合わせ先.....	6

1. 橋渡し研究プログラムについて

2022年度より、文部科学大臣が認定した全国11機関の「橋渡し研究支援機関」において、新しい「橋渡し研究プログラム」が開始されました。新しいプログラムでは、文部大臣認定の橋渡し研究支援機関（拠点）を活用し、拠点内外のアカデミア等の優れた基礎研究の成果を、知財確保から早期臨床試験までのシーズ開発支援や産学連携を通じて革新的な医薬品・医療機器等の創出につなげることを目標としています。シーズの募集区分は、これまで同様のシーズA、シーズB、シーズCに加え、従来のpreBを改組し、優れた基礎・応用研究の価値を最大化し、効率的に企業に移転するため基礎・応用研究から非臨床研究に繋ぐ支援を強化したpreF、企業への導出や実用化の可能性が高い研究課題を積極的に支援するシーズFへのシーズ支援研究費が提供されます。

2. 岡山大学拠点の特徴・支援内容

岡山大学拠点（以下「本拠点」）は、令和3年12月に全国で11の「橋渡し研究支援機関」（以下「認定機関」）の一つとして、認定を受けました。本拠点では「健康寿命の延伸を目指した次世代医療橋渡し研究支援拠点」というビジョンの下、他の拠点、支援機関とのネットワーク構築事業に参加することで連携を深め、本拠点内のみならず、主に中国・四国地区、またその他の地域の大学、大学病院、研究機関等から生み出される優れた研究成果・研究シーズについて、本プログラムを通じ、それぞれの場所での研究開発と特許取得等を支援します。本拠点は、シーズの実用化加速のため、以下の内容を実施します。

- 本拠点外シーズを含むシーズ探索、選考
- シーズの支援、進捗管理の責任者としてプロジェクトマネジャーの指名
- プロジェクトマネジャーによるシーズの進捗管理と評価
- 戦略的な知的財産の確保・活用支援
- 企業とのマッチング活動支援
- 拠点間連携を活用した迅速な治験完遂支援
- シーズの国際展開を目指した国際的に通用する基準での支援、海外の共同研究機関対応、海外規制当局支援対応

3. 募集区分・条件等

対象課題は、大学等の研究機関におけるオリジナルな基礎研究成果に基づく、医薬品・医療機器・再生医療等製品・体外診断用医薬品等の候補となる物質等（シーズ）の実用化を目指す課題とし、開発段階に応じて、以下の区分とします。



募集区分：(シーズ A とそれ以外では、募集時期が異なります。「6. 応募期間」をご確認ください。)

区分	対象課題	研究費等の申請方法	研究開発費の規模 (間接経費を含まず)	研究開発実施 予定期間
シーズ A	関連特許出願を目指す 基礎研究開発課題 (目安として 2 年以内に 特許出願をし、preF、シ ーズ B への移行を目指す もの)	拠点への申請 (拠点内の審査に基 づく採択が決定さ れ、拠点から AMED へ報告)	年間最大 500 万円※	原則 1 年度 最長 2 年度 (2 年目は別途 継続申請要)
preF	非臨床 POC*取得に必 要な試験パッケージの策 定ならびに産学協働体制 の確立を目指す課題	申請者は拠点での 採択後、拠点を通 じて AMED に申請 (AMED の課題評 価委員会での審査 に基づく)	原則、1 課題当たり 年間上限 1,000 万円	最長 2 年度
シーズ B	非臨床 POC 取得を目指 す研究開発課題		原則、1 課題当たり年 間上限 5,000 万円	最長 3 年度
シーズ F	実用化の加速のため産学 協働で POC 取得を目指 す課題		前半：原則、1 課題 当たり年間上限 7,000 万円 後半(ステージゲート通 過課題)：原則、年間 上限 9,000 万円	最長 5 年度 (前半 2 年度 ⇒ステージゲート ⇒後半 3 年度)
シーズ C	臨床 POC 取得を目指す 臨床研究課題		原則、1 課題当たり 1 年度目、上限 1,000 万円、2 年度目以降 は年間上限 8,000 万円	最長 4 年度

*POC (Proof of concept)：新薬候補物質や新技術の効果、安全性等が、動物実験やヒト臨床研究において認められること

※参考：1 課題あたりの支援額の中央値 250 万円 (2022 年度岡山大学拠点実績)

4. 応募資格

課題に係る研究を実施する研究者が国内の大学、研究開発機関等に所属していることが条件となります。

詳細は、別途 国立研究開発法人日本医療研究開発機構(AMED)が定める「橋渡し研究プログラム」公募要領による (2023 年度の「橋渡し研究プログラム」公募要領は未定のため、2022 年度の「橋渡し研究プログラム」公募要領における応募資格者の項を参照して下さい)。

5. 応募方法

応募書式は、本学の「橋渡し研究プログラム」WEB サイト (<https://seeds.hsc.okayama-u.ac.jp>) よりダウンロードし、必要事項を記載の上 WEB 上で登録申請してください。

なお、電子メールでの応募は一切受け付けておりませんので、ご注意ください。応募締切の直前に電子メールで資料をお送りいただいても受理できませんので、あらかじめご了承ください。

応募書式の記載方法は、書式内に説明書きがありますので、そちらをご参照ください。初めての応募のため記載に不慣れである場合、応募書式の記載事項で不明な点がある場合など、お困りの場合は岡山大学拠点の担当プロジェクトマネジャー（決まっている場合）、もしくは、11 項の【拠点担当窓口・問い合わせ先】まで遠慮なくご相談ください。

6. 応募期間

2023 年度支援シーズの選考につきましては、以下の日時に申請を受付けます。

- シーズ A: 2022 年 11 月 14 日 (月) ～2022 年 12 月 23 日 (金) 17 時
- preF, シーズ B, F, C: 2022 年 9 月 26 日 (月) ～2022 年 10 月 28 日 (金) 17 時

- ※ なお、区分ごとに締切(太字・下線部)は厳守をお願いいたします。
- ※ 締切間際は申請が殺到する可能性がございます。余裕を持ったの申請にご協力をお願いいたします。
- ※ Web 登録の際に、システム上のトラブル等で登録が完了しない場合には、上記の締切時刻前までに、本要領末尾に記載の窓口もしくは本拠点の担当プロジェクトマネジャーまでご一報ください。事前にご連絡をいただき、システムのトラブルで登録が完了していない場合のみ、受付を考慮いたします。
- ※ 事前にご連絡がなく締切日時を過ぎでの申請となった場合は、遅延理由の如何を問わず 2023 年度の支援シーズとしては一切受け付けませんのでご注意ください。

7. 審査・情報管理について

岡山大学学内のシーズだからと優先せず、中国・四国地域およびその他の地域の大学、研究機関、関連病院からのシーズを公平に扱い、科学的な評価を最優先する体制となっています。研究シーズ評価委員会、開発・優先順位検討会において、審議の透明性、中立性、客観性、専門性を最大・最適化したメンバー構成で担当いたします。大学組織の意思決定に影響を受けない体制となっており、安心して相談、応募できる環境を整えています（研究シーズ評価委員会には学外委員も参画しています）。なお、評価者がシーズ研究者本人である場合には、公正性の観点から当該評価・採点には参加しないこととしています。

また、審査結果に関わらず、受領したシーズ情報は厳重に管理され、機密が保全される体制が整備されています。例えば、応募シーズ情報や着想を岡山大学が、勝手に流用・加工・再利用するなど、他の研究テーマに活用することはありません。

8. 採択後の契約について

シーズ A として採択された課題につきましては、別途本拠点と、採択者の所属する大学等との間で、委託研究開発契約を締結します。なお、採択されたシーズの特許出願に関して、本拠点が当該シーズ支援に付帯条件を主張することはありません。

preF, シーズ B, F, C として採択された課題につきましては、岡山大学との共同事業契約書のほか、AMED と採択者の所属する大学等との間で直接、委託研究開発契約を締結します。詳細は、別途 AMED が定める「橋渡し研究プログラム」公募要領をご覧ください。

9. 採択後の支援について

各シーズの研究開発代表者は、シーズパッケージ制度を活用し、自ら主催する研究実施場で、補助金（シーズ A）および委託研究開発費（preF, シーズ B, F, C）を受け、本拠点のプロジェクトマネジャーと連携して課題を遂行していただきます。研究開発代表者は、本拠点のプロジェクトマネジャーに対して、研究に関するデータを開示・提供することが求められますが、研究開発成果は、発明者が所属する機関において独自に特許出願を行うことができます。シーズ A では、特許出願に必要な費用として補助金（シーズ A 支援費）を使用することができます。また、本拠点では、発明者の所属機関および AMED の知的財産部と連携し、知的財産取得戦略の立案支援、あるいは治験に関する研究開発支援を行います。

10. 申請から採択までのスケジュールについて

1) 審査：

- シーズ A: 2023 年 1 月～2023 年 2 月中旬（予定）
- preF, シーズ B, F, C: 2022 年 11 月初旬～2022 年 11 月下旬（予定）

※ 本拠点の審査は書面のみで、ヒアリングは実施しません。

※ 申請者に対して、審査の過程で生じた照会事項を電子メール等で問合せさせていただく場合があります。

2) 採否結果の通知：

- シーズ A: 2023 年 3 月下旬
- preF, シーズ B, F, C: 別途 AMED が定める「橋渡し研究プログラム」公募要領による

※ preF, シーズ B, F, C の採否は、AMED から公募要領公示後に確定いたします。

※ AMED からの公募要領公示の時期次第で、採否結果の通知時期も変動しますので、予めご了承ください。

3) 契約締結、事業開始： 2023 年 4 月（予定）

11. 拠点担当窓口・問い合わせ先

【応募に関するご相談・問合せ先】

岡山大学病院 新医療研究開発センター

橋渡し研究部 橋渡し研究支援室 TEL : 086-235-7019

E-mail : kenkyuu-seeds-hyouka@adm.okayama-u.ac.jp

以上